

# ～子どもたちは今・・・～



## たまご組(0・1 歳児)

保育者とスキンシップをたくさんとり、信頼関係を積み重ねることで、安心し、ありのままの気持ちを笑ったり泣いたりしながら、たくさん表現してくれます。

いつも見守っている保育者を身近に感じることで、やってみようとする気持ちが色々な場面で芽生えています。先日、みぎわ先生がみんなに「たんぽぽ、たんぽぽ」の絵本を読んできました。歌に合わせて綿毛を「ふーっ」と拭くとタンポポに変身する手袋に、子どもたちは興味深々。保育者の膝に座り、ぴょんぴょん跳ねて楽しむ子や、友だちが「ふーっ」とする様子に興味を持ちじーっと見て楽しむ子、保育者の「ふーっ」とする姿が楽しくて「もう一回」と気持ちを伝え楽しむ子など、月齢や発達段階によって違う楽しみ方で喜んでいました。

5月は、気温がぐっと上がる日が増えてきました。木陰に麦茶を用意し水分補給をしながら戸外遊びを楽しみました。みんなで外で飲む麦茶は格別！子どもたちにたくさん笑顔が見られました。6月は、砂場で水や泥の感触を楽しみ、水に慣れ親しみ、身体に無理のないように過ごしながら7月は、水着に着替えて存分に水遊びを楽しんでいきたいと思います。



## ことい組(2 歳児)

見ること、聞くことが育ってきていることり組。その姿を芋苗植えの日にも見せてくれました。楽しみにしていた芋苗植えの日。みんなでハッピーファームへ大冒険です。出発する前にさつま芋の絵本と本物の苗を見ました。さつま芋の絵は絵本コーナーの壁に貼り、期待を膨らませ出発！ハッピーファームへ着くと「どうやって植えるのかな」と保育者の話に耳を傾け、じっと見つめる姿は真剣そのものでした。苗植えを始めると「もっとやりたい」との声があり、たまご組さんの分を含めて、なんと40本の苗を子ども達の力で植えました。(しっかり苗の根が深くまで植わっているか、先生たちで仕上げをしました♪)その後は、ほし組さんが植えた野菜の苗を見たり、アリや蝶を見つけたりとハッピーファームの探険を楽しみました。

部屋へ帰ると一目散に絵本コーナーへ!! 出発前はさつま芋の絵に興味を示していましたが、実際に芋苗植えを体験した後は「お芋の赤ちゃん植えたね！」と壁の絵を見くらべながら、苗の形や、苗の生長に関心を持ったようでした。その姿は五感を使って、土のおいを感じ、本物の苗植えを味わったから生まれた姿です。心を動かす“本物体験”をこれからも大切にしていきますね。さつま芋の生長を見守り、秋の実りを楽しみに待ちたいと思います。



## すみれ組(3 歳児)

今日はどこまで行って、何を発見してこようか？そんな会話で1日が始まり、たくさん散歩にでかけた5月でした。草花を摘んで花束を作ったり、いつもと違う視点から見る幼稚園を不思議に思ったりと、たくさん発見をみんなで楽しみました。幼稚園めぐり当日は、保護者の方と共に、自然に触れながらたくさん会話を楽しんだ子どもたち。床下や竹林もお家の方に案内できたのが嬉しかったようです。

いも苗植えでは、土の感触をたっぷり感じ、苗を植えました。育っていく過程を絵本等で知り、10月の芋掘りまで楽しみにしています。

幼稚園の時間をじっくり過ごし、素敵なチェロの演奏を楽しみ、たくさん笑顔が生まれた『みんなのスマイルが集まる日』。後日たくさん「楽しかったね」の声が聞けて、子どもたちの素敵な思い出となりましたね。

6月は梅雨にも入り、気温も上がってくるかと思えます。天候に応じて子どもたちと楽しい遊びをたくさん見つけたいと思います。プールも始まりますね。水に親しみ、心地よさを感じながら友だちと楽しんで行きたいと思います。



## ひつじ組(4 歳児)

てんとう虫やダンゴムシなど、この季節ならではの自然に触れて楽しんでいる子どもたち。ひつじ組の保育室では、てんとう虫を飼育し、幼虫からさなぎ、そして成虫へと成長する姿を観察しました。てんとう虫の幼虫を発見し、「育てたい！」という子どもたちの声で始まった飼育。てんとう虫の絵本を読み、ごはん（アブラムシ）や成長過程などをたくさん研究し、探求心を深めながら楽しみました。「おはよう！アブラムシ持ってきたよ」「(さなぎから) てんとう虫になってるかな？」そんな声が、登園して 1 番に聞こえ、みんなで責任を持ちながら生き物の成長を見守りました。他にも、ダンゴムシを探したり、新しい虫がいると「先生、これなに？」と聞く姿が見られ、虫探し、虫観察に夢中なひつじ組でした！

また、5月は“ようちえんめぐり”や“みんなのスマイルが集まる日”がありました。こひつじノートに貼っている行事シールを見ながら「楽しみだな」「あとちょっとだ！」ととても心待ちにする姿が見られました。当日も、お家の方と共に楽しむ姿があり、沢山のスマイルが集まる日となりました。

6月は、いよいよクッキングやプールが始まります。子どもたちのやってみたいという気持ちを大切にしながら、安心して楽しく園生活を送っていきたいと思います。



## ほし組(5 歳児)

春にハッピーファームに植えたかった野菜を、全部植えました！ようちえんめぐりで配布したハッピーファーム MAP で紹介した野菜たちに、大玉スイカの苗も加わっています。

【みんなのスマイルが集まる日】の午前中、“新 1 年生リユニオン”で帰ってきた「前のほし組さん」から任せられ、ニンジン洗って給食室に届けました。卒園生がほし組の時に植えて収穫し、今のほし組が洗ったニンジン…豚汁にたっぷり入っていましたね。美味しかったですでしょうか？「秋になったら、ニンジンも植えたいね」「卒園生になったら、私たちも来れるんじゃない？」…卒園生の姿を見て刺激を受けたほし組。“大きくなること”に夢が膨らみます。

そして待ちに待った『29 日』…園長から“のこぎり”の使い方を教えてもらいました！！園長からの「こうすれば大丈夫だよ」の話を、じっと見てよく聞いていました。聞く力、見る力が育っているから、いろいろなことに挑戦して楽しめます。

今までも、積み木・空き箱工作・粘土などで立体的な表現を楽しんできた子ども達。そこに新しく“のこぎり”が加わり、これから更に表現の幅が広がっていきます。大工さん遊びを通して、『豊かな表現』はもちろん、『数量や図形』『友達との協力』『言葉でのやりとり』など様々な力が育っていきます。これから生み出されていく“ほし組大工さん”達の作品と共に、色んな育ちの姿も楽しみにしててくださいね。



## 預かい保育(3・4・5 歳児)

外遊びが気持ちの良い季節になりました。ほし組は戸外で活発に遊ぶ姿が見られます。ダンゴ虫やトカゲ等を捕まえようと夢中です。「ここにトカゲが住んでいるんだ。」「影がみえると隠れちゃうから離れてみるんだよ！」などと、よく観察しています。草笛も上手に吹けるようになってきました。

ひつじ組は外で追いかっこをしたり、遊具で遊んでいます。室内で糸電話などの製作に取り組んだりすみれ組と一緒に積み木やおままごとで遊ぶ姿も見られます。

すみれ組は粘土やパズルに夢中で、ピースの多いパズルも集中して仕上げている子もいます。おままごと大好きでエプロンをつけて「これおいしいですよ！」と、ごっこ遊びを楽しんでいます。好きな遊びをたくさんみつけて楽しく過ごしてほしいと思います。

お昼寝のあと、ほし組さんが「いっしょにやろう」とやさしく声をかけて、間食の準備を手伝ったり、一緒に遊んだり、頼もしい姿も見られるようになりました。預かりならではの異年齢での関わりも大事にして過ごしたいと思います。